





会場(香北町吉野)とし、第21回香北弓道錬成大会 (香美市体育協会香北支部主催) が開催されました。 大会には県内の中学生から一般まで、個人350人 ・団体69チームが参加し、近的競技の団体戦と個人 戦、遠的競技に分かれて行いました。市内からも多く の団体、個人が参加しました。

4月11日、奥物部ふれあいプラザで第20回チ ャリティー歌謡ショー(大栃カラオケ愛好会主 が開催され、約700人の観客が集まりま 歌謡ショーの第1部では、愛好会のメン バー20人が、日ごろ鍛えた自慢ののどを披露しま した。第2部では、南国市出身でプロの演歌歌 手、三山ひろしさんによるステージがあり、プロ の歌声に観客は聞き入り、大きい声援と拍手を 送り盛り上がりました。

また、歌謡ショーの収益から 物部地域の社会福祉に役立てて もらおうと、香美市社会福祉協 議会物部支所へカラーテレ ビ、電子レンジ、からくり 時計が、高齢者生活福祉セン ター『こづみ』へDVDカラオ ケセット、ワイヤレスマイク、 自動血圧計3台、ムービー内 蔵デジタルカメラがそれぞれ 寄贈されました(総額65万8 千円)。



3月14日、土佐山田町大平森林総合センター周 辺で、第4回香美市駅伝競走が開催されました。

(区間賞) 各区間の 6 8 8 km 距 偶は 数页奇 区川 塾 間数 В 26 || 親市秒濱 が区

鏡パ山 1 12 2 0 $\stackrel{\rm N}{{\rm D}} \, \widehat{\stackrel{\rm 45}{\rm 5}}$ 学校 E 香 ン 13 位 В 7744 ▽ 分 5 ズ ▽ / ・ 4 村 Α ∇

奥村塾市駅伝特別 対策チーム「親父」 (42分3秒) 1区 小松申尚

公文雅樹

3区 小松伯聖

4区 山下 聡

5区 中村祐介

2区

結 果 加



3月24日、県中央東土木事務所が実施している 県道龍河洞公園線の道路改良工事において、片地川 にかかる新逆川橋が完成しました。

橋名板の文字は、地元逆川の児童(当時、片地小 3年原未祐さん・5年原尚希君・6年岡村琳さん)に よって書かれており、児童からは「(橋名板の彫刻 が) 書いた字と同じにできている。スゴイ」と驚き の声が出ていました。

なお、新逆川橋の開通は年末の予定です。



3月27日、小島防災会(土佐山田町)が小島防 火水槽周辺で、夜間の防災訓練を行いました。

「午後8時に高知沖を震源とする巨大地震が発生 した」という想定で、36世帯78人が参加しまし

訓練では避難誘導班が、携帯マイクでサイレンを 鳴らしながら地区を巡回し、一次避難場所への避難 を呼びかけ、被害状況の確認などを行いました。ま た、負傷者を避難場所まで担架とリヤカーで搬送した り、火災発生を想定したバケツリレー、水消火器を 使った模擬消火が行われました。

小島防災会は、6年前に防災会を結成し、これま で、防災訓練を10回(昼間6回・夜間4回)行って います。



3月21日、佐岡空襲犠牲者追悼慰霊祭が土佐山 田町佐岡の平和の碑前でしめやかに行われました。 この慰霊祭は、岡山県に住む関係者からの提案で行 われ、35人が参列し、11霊のめい福を祈り、永久 の平和を誓いました。慰霊祭終了後、岡山県から参 加した2人を囲んで当時を語る会が開催され、65 年ぶりに再会した地元の人たちの温かいおもてなし に頬を紅潮させながら「厳しい軍務の中で、地元の 人たちとのふれあいが唯一の心の安らぎであった| と当時を語りました。

昭和62年に、空襲の犠牲者の平安と永遠の平和 を願って『平和の碑』が建立されましたが、空襲犠 牲者を追悼する慰霊祭は、これまで一度も行われて いませんでした。



3月1日、山田養護学校および物部川周辺で、山 田養護学校の高等部の生徒が清掃活動を行いました。

この活動は、ごみを捨てないなどの社会のマナー を知ることや、清掃活動を通し、地域の一員である ことを認識することを目的に行われ、生徒たちは火 ばしを手にごみ拾いに精を出していました。

(全) 自主防災組織の立ち上げについては防災対策課☎53-1061まで ご連絡ください。